



YOU CREATE THE FUTURE.

2024

採用案内



国土交通省 四国運輸局

Ministry of Land Infrastructure, Transport and Tourism  
Shikoku District Transport Bureau

あなたの仕事が**四国の未来**になる



## 超高齢化、急激な人口減少

誰も経験したことのない未知の時代を前に、何もせずに静観している時間はない。

試行錯誤を繰り返しながらもアクションを起こす。

簡単ではないが、やりがいのあるシゴト。

**運輸局でしかできないシゴトが、あなたを待っている。**

## 四国運輸局の使命と業務

01

### 安全・安心を「守る」

四国運輸局では鉄道、バス、タクシー、トラック、船舶などの各輸送モードにおける事故等を未然に防止し、安全・安心な交通環境を確保するため、事業者に対して法令に基づく許認可、監査、運輸安全マネジメント評価等を行っています。



02

### 地域公共交通を「支える」

地域の関係者による地域公共交通の確保・維持・改善の取り組みを支援するとともに、協力・連携して持続可能な公共交通ネットワークの形成のための計画策定を行っています。また、公共交通への理解と関心を深めるため、各種キャンペーンやイベントを開催しています。



03

### 観光で四国を「興す」

国内外からの人的交流を促進し、地域の活性化を図るため、海外への情報発信・プロモーションや受入環境の整備、滞在コンテンツの充実等を行うとともに、魅力ある観光地域づくりを推進しています。



04

### 人材と産業を「育てる」

四国の交通・観光産業が将来にわたり持続可能で魅力ある産業として発展できるように、人材確保と生産性の向上を支援しています。また、各事業者の協力を得ながら、交通・観光産業に親しみをもってもらう取組を通じて産業の発展に寄与しています。



05

### 技術の視点で「高める」

技術系の職員は、自動車、鉄道、船舶に関する検査、事業者への立入監査や指導を通じて、事故の発生抑止に努めています。そのため、より専門的な知識や能力が求められる分野でもあります。



## 人材育成に向けた取り組み

若手職員を中心とした各種プロジェクトチーム（PT）の活動やプレゼン・広報機会の創出等、各職員のスキル向上に向けた取り組みが進められています。

また、優れた成果に対する表彰制度を設ける等、各職員の活躍を促進することで四国運輸局のプレゼンス向上が期待されています。



人材確保PT



広報特派員



### 広報特派員経験者の声

局内の広報誌作成やXのアカウントを運用していました。以前より、資料作成やプレゼンのスキルが上がったと思いますし、メンバーと協力しながら楽しんで取り組むことが出来たと思います。

## ワークライフバランス実現のための取り組み

四国運輸局では積極的な有給休暇取得や残業時間の縮減に取り組んでいます。

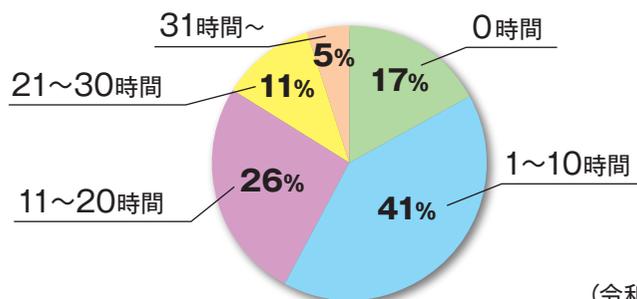
育児時間勤務等の柔軟な働き方が推進されており、近年は男性職員の育児休業取得が年々増加する等、ワークライフバランス実現に向けた取り組みが進められています。

### ● 有給休暇取得率 〈一人あたり〉

年間平均 **13.98日**

(令和5年度実績)

### ● 1ヶ月あたりの残業時間



(令和5年度実績)

### 有給休暇取得者の声



1年目のころから積極的に活用していて、職場全体でも年休消化を推進しているため取得しやすい雰囲気があります。土日や夏期休暇とあわせて取得すれば遠方への旅行も可能です。

また、1時間単位で取得出来るため急用の際には早めに退庁が出来るなど、安心して働くことが出来る環境だと思っています。

### 育児休業取得者の声



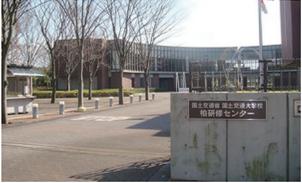
地元を離れていたため両親や親戚が周りにおらず、妻の産後うつリスクを考慮して取得しました。上司や周りの方々からのフォローのおかげで育児に専念することが出来、妻からは非常に感謝されました。業務に影響が出ないように、自らの仕事のやり方を見直すきっかけにもなりました。

### 育児短時間勤務活用者の声



通常は8:30~17:15までが就業時間ですが、朝9時に出勤し2時間ほど早めに帰宅しています。早い時間に子供を迎えに行くことが出来、夕方から夜にかけての行事（個人懇談や保護者会）にゆとりを持って参加出来ています。日頃から効率よく仕事をこなすことと周囲のサポートに感謝しながら、子供との時間を大切にしたいです。

# 給与・勤務条件・研修

<h2>給与</h2>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■初任給 一般職（大卒程度試験）196,200円～ 一般職（高卒者試験）166,600円～</li> <li>■各種手当 上記のほか扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当、単身赴任手当等が支給されます。</li> <li>■賞与 6月、12月に支給されます。</li> <li>■昇給 年1回</li> </ul>
<h2>勤務条件</h2>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■勤務時間 8時30分～17時15分 フレックスタイム制度も利用できます。 休憩は、12時から13時まで、夜間勤務や交替制勤務はありません。</li> <li>■休日 毎週土・日曜日、祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）</li> <li>■年次休暇 年間20日（4月1日採用の場合は15日） 年20日まで翌年に繰り越し可能（最大40日）</li> <li>■その他休暇 病気休暇、特別休暇（結婚、出産、忌引、看護等）、介護休暇、育児休業、育児短時間勤務等</li> </ul>
<h2>福利厚生</h2>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■各勤務地に国家公務員宿舎があり、希望により入居することができます。</li> <li>■国土交通省共済組合に加入となり、年金や健康保険等の制度が適用されます。また、共済組合は、貯金、貸付、保険や会員契約による各種サービスの提供等の事業を実施しています。</li> </ul>
<h2>研修</h2>	<p>■入省後は「新採用職員研修」を受講し、国家公務員並びに国土交通省職員としての心構えなどを習得します。その他にも国土交通大学校柏研修センター（千葉県）等において、業務分野に応じた研修やスキルアップに資する研修等、運輸局が所管する幅広い業務知識を身につける充実した研修制度があります</p> <p style="text-align: center;"><b>第一線で活躍する講師から直接講義を受講することで各分野の専門能力や企画能力に加え、最新の諸課題など多様な情報・知見を習得することができます。</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><b>行政</b> 企業会計研修・行政相談対応・交渉力研修等</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>技術</b> 陸運技術専門官研修・鉄道技術業務研修等</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>階層別</b> 新採用職員研修・初任係長研修</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>国土交通大学校 柏研修センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>研修センター 厚生施設</p> </div> </div>
<h2>キャリアステップ</h2>	<p><b>事務官の一例</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 5px;">係員</p> <p style="font-size: small;">採用後は本局・支局等の異なる分野を交互に経験し、基本的な能力を身につけていきます。約2年のサイクルで異動します。</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 5px;">係長</p> <p style="font-size: small;">30歳前後で本局・支局等において係長に昇任し、分野ごとの責任ある仕事を任せられます。2～3年のサイクルで異動し、経験を積んでいきます。</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p style="background-color: #00BCD4; color: white; padding: 5px;">専門官</p> <p style="font-size: small;">本局・支局等において分野ごとのプロフェッショナルとして、経験や適性に応じて能力を発揮するポジションに従事します。</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p style="background-color: #00BCD4; color: white; padding: 5px;">課長補佐</p> <p style="font-size: small;">高度な知識や判断力、若手職員の指導能力などを有する幹部候補として育成されます。</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p style="background-color: #9C27B0; color: white; padding: 5px;">課長</p> <p style="font-size: small;">高度な知識や判断力、指導力を身につけ、意欲や実績に応じて管理監督者職員として能力を発揮していきます。</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p style="background-color: #9C27B0; color: white; padding: 5px;">次長</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p style="background-color: #9C27B0; color: white; padding: 5px;">部長</p> </div> </div>

# 先輩からのメッセージ

## 四国の交通をより良いものに



交通政策部バリアフリー推進課【令和5年入省(行政)】  
岡田 翔成

**現在の仕事を教えてください**／行政相談の窓口としてお問い合わせフォームや電話に寄せられる住民の皆様の声に対応しています。最初は不慣れな面がありましたが、今では落ち着いて対応出来るようになりました。他にもバリアフリーの推進状況についての調査や庶務の仕事もしています。

**印象的だった仕事**／交通政策部ではたくさんイベントがありますが、当課が主催するバリアフリー教室が印象に残っています。小学生にバリアフリーの大切さを学んでもらうイベントで、座学や車椅子を使用しての介助体験など、とても意義のあるイベントに携わったのは大きなやりがいでした。開催に向けての調整など不慣れな面もありましたが、上司の助けも借りながら無事に終えることが出来ました。

**運輸局を選んだ決め手**／子供の頃から乗り物が好きだったことや、人口減少・少子高齢化が進んでいる地元四国の交通をより良いものにしたいという思いがありました。説明会に参加する中で、人事課の皆さんの人柄の良さも決め手になったと思います。

**みなさんへメッセージ**／働き始めて感じますが、職場の雰囲気は重要なことで様々な説明会に参加することをお勧めします。不安なことは学校の先生や友達、家族のほかにも座談会のような場でどんどん質問しましょう!最後まであきらめずに頑張ってください!

## 居心地の良い職場です!



観光部観光企画課【令和5年入省(行政)】  
西岡 蘭

**現在の仕事を教えてください**／宿泊統計や会議資料の作成を中心にを行っています。宿泊統計は報道機関にも取り上げられる重要なお仕事です。他にも四国八十八景のSNS運用や庶務を行っています。また、地域の観光事業者へヒアリングを行うために現地へ出張を行うこともあります。

**運輸局を選んだ決め手**／観光業務に携わりたい思いがあった中で、運輸局の説明会に参加した際に観光部の存在を知りました。そこで観光以外の海陸の仕事にも興味を持ったこと、職員の方の雰囲気良かったのが決め手だったと思います。

**運輸局の印象**／名前からお堅そうな印象(笑)でしたが、ほどよい距離感で職員が仲良く居心地の良さを感じています。電話を取る機会が多く、事業者さんとの会話でも専門用語が飛び交い最初は戸惑いましたが、数をこなすことで慣れていったと思います。

**みなさんへメッセージ**／幅広い視野で説明会等に参加してください!思わぬ官庁と良い出会いがあるかもしれません。体調管理や時間管理も忘れずに、悔いのない就職活動になることを願っています。

## 自分が成長できる環境です



自動車交通部旅客課【令和5年入省(行政)】  
鶴岡 紗也佳

**現在の仕事を教えてください**／障害者や要介護認定者など限られた旅客を対象とするタクシー事業の許認可業務や変更・休廃止に関する届出の受理、統計資料の作成に携わっています。法令に基づいて、書類審査を行うことが中心ですが、法令試験やヒアリングなどで事業者と直接やりとりすることもあります。

**運輸局の印象**／仕事と休日のメリハリをつけている方が多く、活気のある職場です!最近では女性の採用も増えていて同期と女子会を行うなどとても仲良くさせてもらっています。あと、新採の頃から大きな仕事を任せられるので成長できる環境だと思います。

**今後やってみたい業務はありますか**／局の窓口業務で自動車や船舶の登録を行いたいです。窓口では、様々な要望や相談に迅速かつ丁寧に対応することが求められるので、事業者や個人の意図をくみ取る力を磨いて、視野を広げていきたいです。

**みなさんへメッセージ**／「なりたい自分」が見つかるきっかけは、色々なところにあるはずですが、積極的に説明会に参加したり、企業の情報を集めることで自分に合った職種を見つけて欲しいです。その中で運輸局に興味を持っていただけると大変嬉しく思います。

## 幅広い業務で経験豊富に



海事振興部船員労政課【令和5年入省(行政)】  
近藤 悠人

**現在の仕事を教えてください**／船員・船会社向けのハローワーク業務を行っており、職業相談や雇用保険の手続きの窓口業務が主な仕事です。他にも四国内外の多くの船会社が企業説明を行うイベントに携わるなど、船員不足解消に向けて取り組んでいます。あとは、会議の資料や統計報告の作成をしています。

**運輸局の印象**／以前は車検の登録や許認可業務の印象が強かったのですが、それら以外にも様々なイベントや出張する機会があり幅広い業務を行っていると感じています。現在所属している課での経験を生かして、船舶監査を行う運輸労務監理官の業務に今後挑戦したいと思っています。

**この1年で成長を実感したことは**／電話対応に慣れてきたことや、事務作業も効率よく行うことが出来るようになったと思います。様々な知識を身に付けたことで、船員の方や事業者の方と業界に関する話もできるようになりました。

**みなさんへメッセージ**／将来やりたいことが中々見つからず悩んだ時期もありましたが、積極的に説明会に参加することで自分が働きたい職場のイメージを膨らませることができました。就活中は不安になることが多いと思いますが、体調に気を付けて後悔のないように取り組んでほしいと思います。

## Q&A

### Q1 どのくらいの頻度で転勤はありますか

**A** 概ね2~3年に1回の周期で異動となりますが、転居を伴う場合と伴わない場合に分かれ、必ずしも転居が必要になるものではありません。また、年に一度、勤務地や職務を含めた本人の希望を書面で提出出来る機会があります。

### Q2 四国運輸局以外で経験を積むことはあるのでしょうか

**A** 積極的に出向も行っており、数年の間本省や自治体、独立行政法人など違うフィールドで経験を積むことも可能です。

### Q3 採用されるにあたり必要な知識・経験はありますか

**A** 採用後に各種研修やOJTを通じて必要な知識等を習得できますので、事前に必要な知識・経験等は特にありません。

### Q4 業務の分野が変わることはあるのでしょうか

**A** 陸上交通に関する仕事をしていた職員が海上交通に関する部署に異動になることはありますが、交通に関する業務という意味では一貫しており、前部署で身につけた知識が別の分野で役に立つこともあります。様々な分野を経験する職員もいれば、特定の分野を中心に経験を積んでその分野のスペシャリストになるような職員もいます。

### Q5 理系でも行政職として働くことは可能でしょうか

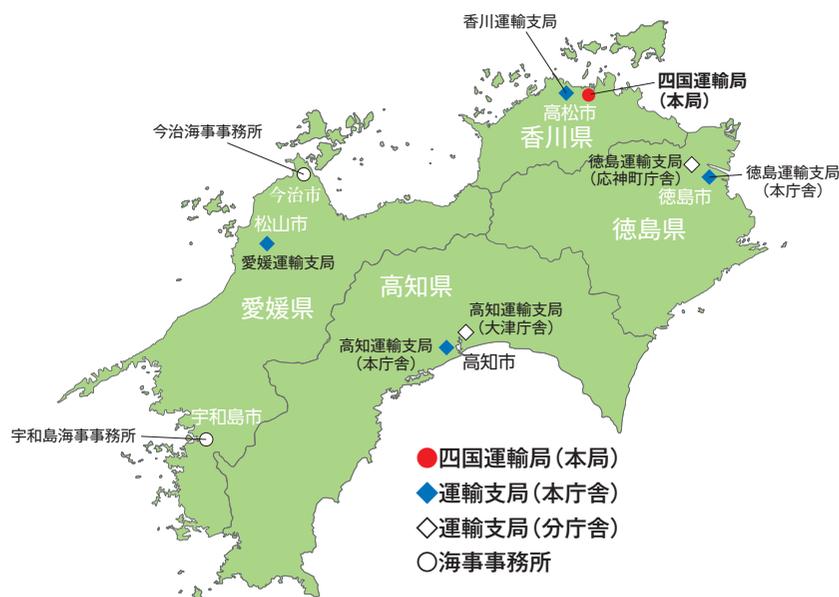
**A** 学歴や出身の学部は関係なく、実際に理系出身の職員は多数在籍しております。主にハードに関することは技術職が担いますが、事務官と連携して業務を行うこともあり理系で得た知識を活用出来る場面もあります。

### Q6 行政職員と技術職員の割合を教えてください

**A** 行政職員がおよそ7割、技術職員がおよそ3割です。行政や技術の垣根を越えて職員が一体となって、四国の交通と向き合っています。また、行政と技術職員が同じ部署で勤務することもあります。

# あなたのチカラを 四国のために発揮しませんか？

国土交通省四国運輸局は、  
地域に根ざした国の行政機関として四国全体の交通行政、  
観光行政を総合的に担当しています。交通行政、観光行政の地域における総合窓口機関として、  
事業者や住民と幅広く接することにより地域のニーズを把握し、  
課題を解決するなど、国と地域をつなぐ役割を果たし、安全・安心な社会の実現と  
地域経済の発展を支える担い手として、第一線で活躍しています。



国土交通省

四国運輸局

Ministry of Land Infrastructure, Transport and Tourism  
Shikoku District Transport Bureau

〒760-0019 香川県高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎南館

TEL 087-802-6716

Mail [skt-saiyou@ki.mlit.go.jp](mailto:skt-saiyou@ki.mlit.go.jp)



〈URL〉

<https://www.tb.mlit.go.jp/shikoku/annai/saiyou.html>



@MLIT\_SHIKOKU\_UNYU

Instagram